



# 5年生「共に生きよう」体験学習

総合的な学習の時間で、「だれもが住みやすい沓掛の町を目指して」をテーマにした学習に取り組んでいます。子供たちが課題を発見するために、「車いす体験」「白杖体験」「点字体験」を行いました。障がいがある方の身になって感じることで、補助の仕方を考えることをめあてに取り組みました。「少しのスピードや段差でもこわい」「声掛けがあると安心」「身の回りで点字が使われているところを見つけてみたい」など、体験したからこそ気付けたことがたくさんありました。

